



氏 名	ねごろ さゆみ 根来 佐由美	専 攻	人間福祉専攻
		指導教員	石川 久展 教授
研究領域	公衆衛生看護学		
研究題目	地域高齢者の社会関係に着目した予防的見守りに関する研究		
所属学会	日本公衆衛生学会、日本地域看護学会、日本公衆衛生看護学会、日本看護科学学会		
学 歴 (学部入学から)	1995年4月 大阪府立看護大学看護学部看護学科入学 1999年3月 大阪府立看護大学看護学部看護学科卒業 2006年4月 大阪府立大学大学院看護学研究科博士前期課程入学 2008年3月 大阪府立大学大学院看護学研究科博士前期課程修了 修士(看護学) 2016年4月 関西学院大学大学院人間福祉研究科博士後期課程入学		
教 歴 担当授業科目	2006年4月～2016年3月 大阪府立大学地域保健学域看護学類 助教 2016年4月～現在に至る 大阪府立大学地域保健学域看護学類 講師 (学類) 公衆衛生看護学Ⅰ、公衆衛生看護学Ⅱ、公衆衛生看護学Ⅲ、保健医療福祉行政論 生活援助実習、公衆衛生看護学実習、総合実習、総合研究、地域実践演習 地域再生概論、初年次ゼミナール (大学院) 地域看護学演習ⅠA、地域看護学演習ⅡA、地域看護学演習ⅠB、 地域看護学演習ⅡB		
研 究 業 績			
著書、論文、翻訳、研究報告等題名	著者名・発表者	発表年月	掲載誌または発表学会等の名称
1. 著書 公衆衛生看護学 第2版 高齢者保健活動 1) 高齢者保健活動の歴史的変遷 2) 高齢者保健の指標 3) わが国の高齢者保健施策	(共著) 上野昌江、和泉京子、根来佐由美、他 29名	2016年12月	中央法規出版 P.222 - 254、 第3部第1章 C1・2・3a-e・f3
2. 論文 1) 大学生の献血意識を踏まえた啓発方法の検討	眞壁美香、大川聡子、安本理抄、根来佐由美、上野昌江	2019年4月	日本地域看護学会誌 22(1)、 p.43-50

研 究 業 績

著書、論文、翻訳、研究報告等題名	著者名・発表者	発表年月	掲載誌または発表学会等の名称
2) 若年層母親の子育て実態と支援ニーズの特徴－24歳以下で第1子を出産した母親に焦点を当てて－	大川聡子、安本理抄、根来佐由美、上野昌江、竹田諒太、伊計真季、西本夕紀、池田和功	2018年3月	大阪府立大学看護学雑誌 24(1)、p.77-84
3) 大学と地域による協働活動：大学と小学校によるコラボレーション授業の評価	大川聡子、根来佐由美、和泉京子、上野昌江、長塚真理、寺田美貴、小笠原未来	2015年3月	大阪府立大学看護学部紀要 19(1)、p.1-10
4) 乳がん検診・自己触診法の意識を高める啓発活動－年齢差に着目して－	根来佐由美、上野昌江、北川末幾子、大川聡子、和泉京子	2013年3月	大阪府立大学看護学部紀要 21(1)、p.75-83
5) サロン参加者の健康状態からみた大学と地域住民の協働による健康支援活動課題の検討	根来佐由美、大川聡子、和泉京子、上野昌江	2013年3月	大阪府立大学看護学部紀要 19(1)、p.53-61
6) 地域女性高齢者の皮膚の乾燥状況と乾燥に関連する生活習慣の実態	根来佐由美、葉山有香、井上智子	2013年1月	日本健康医学会誌 21(4)、p.237-243
7) 微酸性電解水が皮膚に与える効果	辻本朋美、田名部佳子、根来佐由美、田中喜典、井上智子	2012年1月	大阪大学看護学雑誌 18(1)、p.11-16
8) 水中運動指導者の皮膚状態	田名部佳子、辻本朋美、根来佐由美、井上智子	2011年12月	厚生指標 58(15)、p.13-18
9) 自治型福祉 NPO 団体に活動する地域住民の特徴	根来佐由美、大川聡子、和泉京子、上野昌江、杉本華澄、村山久美子	2011年3月	大阪府立大学看護学部紀要 17(1)、p.93-102

研 究 業 績

著書、論文、翻訳、研究報告等題名	著者名・発表者	発表年月	掲載誌または発表学会等の名称
3. 学会発表			
1) A市における自主サークル所属高齢者のフレイルの実態	根来佐由美、上野昌江、山村典弘	2019年8月 採択済み	日本地域看護学会第22回学術集会
2) 独居高齢者の孤食における心理社会的側面の実態について	寺田有里、大田茉喜、大平俊介、根来佐由美	2019年1月	第7回日本公衆衛生看護学会学術集会
3) 独居高齢者の地域との交流のある活動の参加の現状	大平俊介、寺田有里、大田茉喜、根来佐由美	2019年1月	第7回日本公衆衛生看護学会学術集会
4) 地域の体操教室に参加している高齢者の栄養状態の実態と身体的要因、心理・社会的要因の関連	廣地彩香、大川聡子、上野昌江、根来佐由美	2019年1月	第7回日本公衆衛生看護学会学術集会
5) 大学が出前健康測定会を継続して実施する効果と今後の課題-高齢者向けサロンでの10年間に着目して-	根来佐由美、安本理抄、大川聡子、上野昌江	2019年1月	第7回日本公衆衛生看護学会学術集会
6) 若年妊婦への妊娠期から育児期にわたる保健師の継続支援の実態-家族背景と妊娠時の思いに着目して-	廣地彩香、大川聡子、竹田諒太、安本理抄、根来佐由美、上野昌江、眞壁美香	2018年8月	日本地域看護学会第21回学術集会
7) 保健師の子ども虐待事例への支援の実態	安本理抄、上野昌江、根来佐由美、足立安正	2018年8月	日本地域看護学会第21回学術集会
8) Surveying Japanese Public Health Nurses to better understand teen mothers' needs and characteristics	Satoko Okawa, Mio Tanimura, Mika Makabe, Arisa Yoshida, Risa Yasumoto, Sayumi Negoro, Masae Ueno	2018年4月	Midwest Nursing Research Society 42th Annual research conference

研 究 業 績

著書、論文、翻訳、研究報告等題名	著者名・発表者	発表年月	掲載誌または発表学会等の名称
9) 独居男性高齢者の地域生活への思いから考える見守り活動	上野詩織、山口祥穂、根来佐由美	2018年1月	第6回日本公衆衛生看護学会学術集会
10) A地区の高齢者サロンに参加する男性高齢者の特徴と参加を促進する要因	山口祥穂、上野詩織、根来佐由美	2018年1月	第6回日本公衆衛生看護学会学術集会
11) 乳児早期家庭訪問事例の実態と支援方略-第1報-	佐久間安規子、辻西睦美、眞壁美香、上野昌江、大川聡子、根来佐由美、安本理抄	2018年1月	第6回日本公衆衛生看護学会学術集会
12) 乳児早期家庭訪問における母親の心理的特徴-2報-	眞壁美香、上野昌江、大川聡子、根来佐由美、安本理抄、佐久間安規子、辻西睦美	2018年1月	第6回日本公衆衛生看護学会学術集会
13) 若年母親の特徴と保健師の支援の実態-出産時18歳未満の母親に着目して	大川聡子、安本理抄、根来佐由美、上野昌江、眞壁美香、吉田有沙、竹田諒太	2017年12月	第37回日本看護科学学会
14) Supporting Teenage Pregnancy and Parenting by Public Health Nurses in Japan	SatokoOkawa、Mika Makabe、Mio Tanimura、Arisa Yoshida、Masae Ueno、Risa Yasumoto and Sayumi	2017年10月	TNMC & WANS International Nursing Research Conference 2017 TNMC & WANS International Nursing Research Conference 2017

研 究 業 績

著書、論文、翻訳、研究報告等題名	著者名・発表者	発表年月	掲載誌または発表学会等の名称
15) Characteristics of Falling Risk of Elderly Living in New Residential Areas Developed in Japan in the 1960s: Focusing on The Elderly Participants in a Salon Hosted by Residents	Negoro Sayumi Negoro、 Risa Yasumoto、 Satoko Okawa、 Masae Ueno	2017年10月	TNMC & WANS International Nursing Research Conference 2017TNMC & WANS International Nursing Research Conference 2017
16) 新興住宅地にあるA自治会高齢者の健康関連QOLの特徴からみた健康課題	根来佐由美、安本理抄、大川聡子、上野昌江、眞壁美香	2017年8月	日本地域看護学会第20回学術集会
17) 大学生の献血に関する実態および意識—看護学生と他学部学生の比較—	眞壁美香、大川聡子、安本理抄、根来佐由美、上野昌江	2017年8月	日本地域看護学会第20回学術集会
18) フードモデルを用いて本人が選ぶ食事メニューの内容と予防行動との関連	安本理抄、根来佐由美、谷村美緒、大川聡子、上野昌江	2017年8月	日本地域看護学会第20回学術集会 第5回日本公衆衛生看護学会学術集会
19) 新興住宅地域に住む高齢者のソーシャルネットワークと身体心理的特徴との関連-高齢者サロン参加者に着目して-	根来佐由美、安本理抄、大川聡子、上野昌江	2017年1月	第5回日本公衆衛生看護学会学術集会
20) 児童虐待予防研修会に参加した看護職の虐待への支援の実態	上野昌江、大場エミ、山田和子、大川聡子、根来佐由美、安本理抄	2017年1月	第5回日本公衆衛生看護学会学術集会
21) 性差に着目した若者の献血に関する実態および意識	眞壁美香、大川聡子、安本理抄、根来佐由美、上野昌江	2017年1月	第5回日本公衆衛生看護学会学術集会

研 究 業 績

著書、論文、翻訳、研究報告等題名	著者名・発表者	発表年月	掲載誌または発表学会等の名称
22) 高齢化がすすむ A 団地で暮らす高齢者の身体計測指標からみた健康課題	根来佐由美、安本理抄、大川聡子、上野昌江	2016 年 10 月	第 75 回日本公衆衛生学会総会
23) フードモデルを用いて本人が選ぶ食事メニュー の内容と生活習慣との関連	安本理抄、根来佐由美、大川聡子、上野昌江	2016 年 10 月	第 75 回日本公衆衛生学会総会
24) 乳児早期家庭訪問において支援が必要な事例の 乳幼児健診での育児状況	谷村美緒、辻西睦美、上野昌江、大川聡子、根来佐由美、安本理抄、尾久聖子	2016 年 10 月	第 75 回日本公衆衛生学会総会
25) 乳児早期家庭訪問において支援が必要な事例の 見極め指標の活用	辻西睦美、谷村美緒、上野昌江、大川聡子、根来佐由美、安本理抄、尾久聖子	2016 年 10 月	第 75 回日本公衆衛生学会総会
26) 若年の献血実態を踏まえた献血ボランティア育成プログラムの効果 - 大学・保健所・赤十字血液センターの協働 -	大川聡子、安本理抄、根来佐由美、上野昌江	2016 年 8 月	日本地域看護学会第 19 回学術集会
27) Enlightening the youth about blood donation: Focusing on groups “that have been unable to donate blood”	Satoko Okawa, Risa Yasumoto, Sayumi Negoro, Masae Ueno	2016 年 7 月	The 3rd KOREA-JAPAN Joint Conference on Community Health Nursing
28) Characteristics and needs of elderly using emergency message system in Japan	Sayumi Negoro, Masae Ueno, Hideki Tode, Yosuke Tanigawa, Maki Edazawa, Minami Nagao	2016 年 3 月	19th East Asian Forum of Nursing Scholars

研 究 業 績			
著書、論文、翻訳、研究報告等題名	著者名・発表者	発表年月	掲載誌または発表学会等の名称
29) フードモデルを用いて本人が選ぶ食事メニューの内容と食事に対する意識との関連	安本理抄、根来佐由美、大川聡子、上野昌江	2016年1月	第4回日本公衆衛生看護学会学術集会
30) 山間地域に住む高齢者の足指力の実態と運動習慣との関連	根来佐由美、安本理抄、大川聡子、上野昌江	2016年1月	第4回日本公衆衛生看護学会学術集会
31) 独居高齢者の緊急時に対する備えと工夫 - 緊急通報システム登録者に着目して	枝澤真紀、根来佐由美、上野昌江	2015年1月	第3回日本公衆衛生看護学会学術集会
32) 自治型福祉 NPO 団体が地域高齢者に対し配食サービスを行う意義	苗村和歌子、名和愛理沙、根来佐由美、上野昌江	2015年1月	第3回日本公衆衛生看護学会学術集会
33) 保健師科目選択制の学生が地域住民を対象に取り組んだ健康教育演習の実際	根来佐由美、安本理抄、大川聡子、上野昌江	2015年1月	第3回日本公衆衛生看護学会学術集会
34) 緊急通報システム登録者の特徴とニーズの実態	根来佐由美、上野昌江、枝澤真紀、長尾美波	2014年11月	第73回日本公衆衛生学会総会
35) 大学と地域住民による協働活動の実際大学と近隣地区小学校とコラボレーション授業の評価	根来佐由美、北川末幾子、上野昌江、大川聡子、和泉京子、真砂隆太郎	2013年8月	第16回日本地域看護学会学術集会
36) 乳がん検診・自己触診法の意識を高める啓発活動－年齢差に着目して－	大川聡子、根来佐由美、和泉京子、上野昌江	2013年8月	第16回日本地域看護学会学術集会
37) 水中運動後のケアに弱酸性水を連用使用した場合の効果	根来佐由美、井上智子	2012年11月	第22回日本健康医学会学術集会

研 究 業 績

著書、論文、翻訳、研究報告等題名	著者名・発表者	発表年月	掲載誌または発表学会等の名称
38) 角層水分量からみた高齢者の皮膚乾燥度評価	根来佐由美、葉山有香、井上智子	2012年7月	第11回 コ・メディカル形態機能学会学術集会
39) 地域で開催されるサロン参加者の健康状態の特徴-参加の継続に着目して-	根来佐由美、大川聡子、和泉京子、上野昌江、土井有羽子	2012年6月	第15回日本地域看護学会学術集会
40) A Characteristic of Community People who Participate in a Social Activities of Local Social Welfare Non Profit Organization in Japan、	Sayumi Negoro、Satoko Okawa、Kyoko Izumi、Masae Ueno、Kasumi Sugimoto、Kumiko Murayama	2011年2月	14th East Asian Forum of Nursing Scholars
41) 地域住民が継続して身体測定会に参加する意義-参加者の測定値認知度及び健診受診状況に着目して-	根来佐由美、和泉京子、上野昌江	2010年12月	第30回日本看護科学学会学術集会
42) 地域住民の身体測定値及び生活習慣の実態 (1) -地域のサロン参加者を対象として、	上村智子、平尾頌子、根来佐由美、和泉京子、上野昌江	2010年10月	第69回日本公衆衛生学会総会
43) 地域住民の身体測定値及び生活習慣の実態 (2) -通所サービス利用者を対象として、	平尾頌子、上村智子、根来佐由美、和泉京子、上野昌江	2010年10月	第69回日本公衆衛生学会総会
44) 地域住民の社会参加活動に関する実態調査-自治型福祉 NPO 団体に着目して-	村山久美子、杉本華澄、根来佐由美、大川聡子、和泉京子、上野昌江	2010年10月	第69回日本公衆衛生学会総会



研 究 業 績

著書、論文、翻訳、研究報告等題名	著者名・発表者	発表年月	掲載誌または発表学会等の名称
45) 水中運動指導者のスキンケアに弱酸水を用いた場合の皮膚角層水分量・皮膚 pH への影響	根来佐由美、田名部佳子、葉山有香、井上智子	2010年10月	第69回日本公衆衛生学会総会
46) 水中運動指導者のスキンケアに関連する皮膚角層水分量・pHの実態	葉山有香、田名部佳子、根来佐由美、井上智子	2010年10月	第69回日本公衆衛生学会総会
47) 成人のスキンケアに弱酸水を用いた場合の皮膚角層水分量・pH への影響	田名部佳子、根来佐由美、葉山有香、井上智子	2010年10月	第69回日本公衆衛生学会総会
48) 地域で開催されるサロンに参加する地域住民の体組成や音響的骨評価の実態と生活習慣との関連	根来佐由美、大川聡子、和泉京子、上野昌江	2010年10月	日本地域看護学会第13回学術集会
49) 女性地域高齢者の皮膚乾燥予防ケアと健康関連 QOL との関連	根来佐由美、葉山有香、井上智子	2010年3月	日本看護研究学会第23回近畿・北陸地方会学術集会
50) 環境と福祉が連携した自治型福祉 NPOE&L と大学との協働による健康支援活動	岡橋長兵衛、西田政弘、原田恵美子、宮本文恵、根来佐由美、上野昌江、和泉京子、大川聡子	2009年10月	第13回日本健康福祉政策学会学術大会
51) 地域住民活動に大学が参画する意義と効果～住民が主催するフェスタに参加して～	根来佐由美、大川聡子、和泉京子、上野昌江、杉本麻衣、尾崎倫子	2009年10月	第68回日本公衆衛生学会総会
52) 皮膚乾燥予防の視点からみた地域高齢者の入浴習慣に関する実態調査	根来佐由美	2009年8月	日本地域看護学会第12回学術集会

研 究 業 績

著書、論文、翻訳、研究報告等題名	著者名・発表者	発表年月	掲載誌または発表学会等の名称
53) 地域高齢者の皮膚ケアの実態 (5月と12月を比較して)	根来佐由美、葉山有香、井上智子	2009年8月	第35回 日本看護研究学会学術集会
54) A Study about Skin Dryness of Community-dwelling Elderly People in Japan	Sayumi Negoro、Yuka Hayama、Tomoko Inoue、Fumio Nakadomo	2009年3月	12th East Asian Forum of Nursing Scholars
55) 地域で生活している女性高齢者の初夏における皮膚角層水分量の実態	根来佐由美、葉山有香、井上智子、中塘二三生	2008年12月	第28回日本看護科学学会学術集会
56) 地域高齢者の皮膚乾燥予防ケアに関連する情報入手状況の実態	根来佐由美、葉山有香、井上智子	2008年11月	第67回日本公衆衛生学会総会
57) 高齢者の健康の維持・増進に寄与する予防的皮膚保湿ケア(第1報)-角層水分量変化からみたケア効果-	根来佐由美、葉山有香、井上智子	2008年8月	第34回日本看護研究学会学術集会
58) 高齢者の健康の維持・増進に寄与する予防的皮膚保湿ケア(第2報)-セルフケア行動に着目して-	葉山有香、根来佐由美、井上智子	2008年8月	第34回日本看護研究学会学術集会
59) プールを利用する地域高齢者の皮膚乾燥予防に対するセルフケア実態	根来佐由美、葉山有香、井上智子	2008年3月	日本看護研究学会第21回近畿・北陸地方会学術集会
60) 運動後のシャワーの使用と水泳が皮膚PHへ及ぼす影響	根来佐由美、葉山有香、和田恵美子、坂本雅代、井上智子	2007年7月	第33回日本看護研究学会学術集会
61) 季節の違いによる成人女性の皮膚角層水分量の変化と保湿ケアの必要性	葉山有香、和田恵美子、根来佐由美、坂本雅代、井上智子	2007年7月	第33回日本看護研究学会学術集会